

メールデータの移行 【 Thunderbird から Thunderbird への移行 編 】

- 1) データのバックアップ・・・移行前の PC で行います。対象は「メールデータ」と「アドレス帳」です。



【メッセージのバックアップ】

メールアカウント単位でバックアップを行うため、予め必要な数のバックアップ用フォルダを作成しておきます。該当端末で利用中のメールアカウントと「ローカルフォルダ」の分が必要です。

例えば、代表アドレスと個人用アドレスをご利用中の場合には、これら2つの分と「ローカルフォルダ」分の合計3つのバックアップ用フォルダが必要となります。

- ① Thunderbird を起動します。以下のような画面が表示されます。
画面左側に表示される「メールアカウント名」の数と「ローカルフォルダ」を確認します。

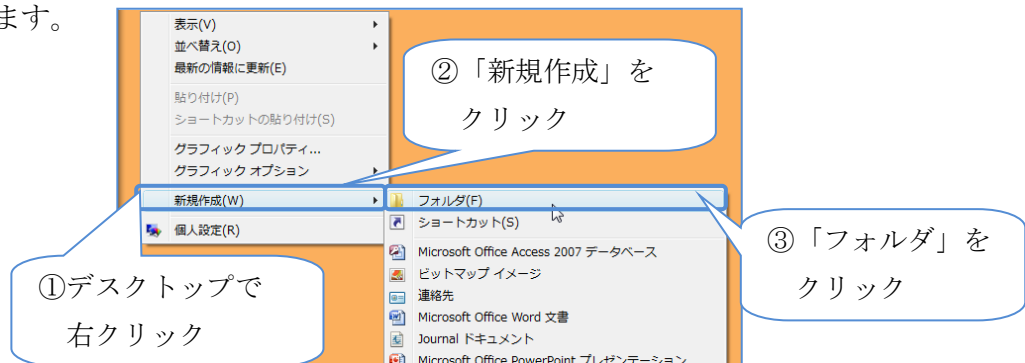


- ・メールアカウント名：代表アドレスや個人用アドレスの前に封書のマーク  ZZZ@sic.ne.jp が表示されています。
- ・ローカルフォルダ：右のような表記があるもの  ローカルフォルダ

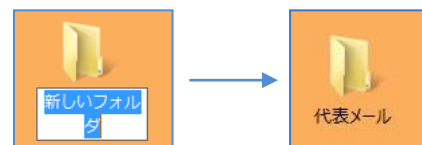
- ② デスクトップに、必要な数のバックアップ用のフォルダを作成します。
※ 上記の例では、メールアカウント名 (XXX@sjc.ne.jp) とローカルフォルダ分で、合計2つのフォルダを作成することになります。

<フォルダの作成手順>

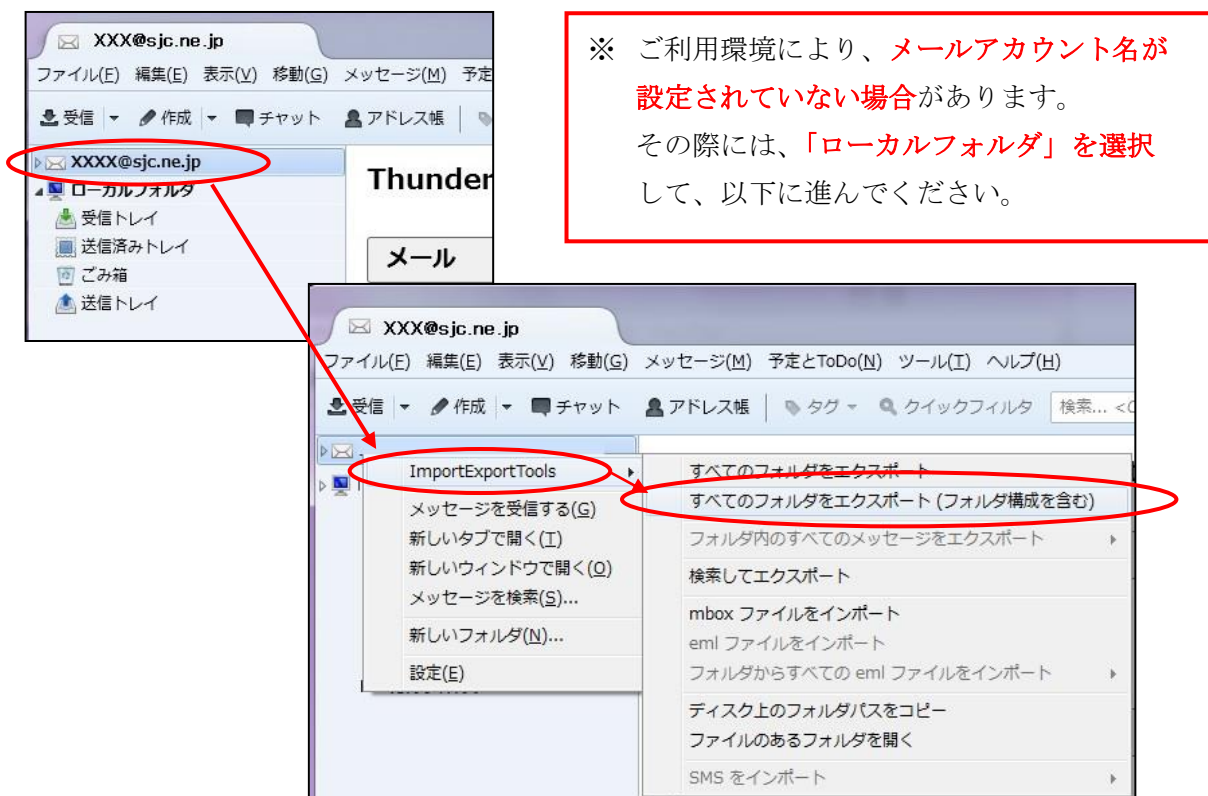
- 1) デスクトップ（アイコンがないところ）で右クリックし、「新規作成」－「フォルダ」をクリックします。



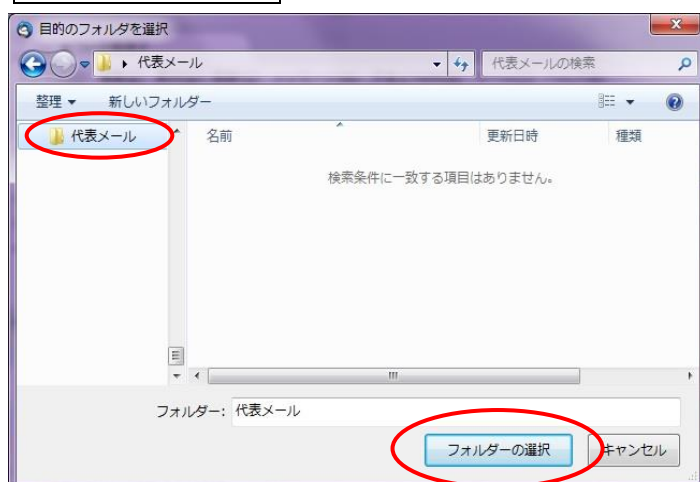
- 2) 「新しいフォルダ」が作成されます。
名称部分が青色に反転しているので「ローカルフォルダ」など分かりやすい名前を入力し、「Enter」キーを押します。



- ③ メールデータを小さくするため、「ごみ箱」を右クリックして、「ごみ箱を空にする」をクリックします。 ※複数ある場合は、全て同じ手順で行います。
- ④ メールアカウント名を右クリックし、「ImportExportTools」－「すべてのフォルダをエクスポート(フォルダ構成を含む)」をクリックします。



- ⑤ 以下の画面が表示されるので、デスクトップに作成したバックアップ用フォルダを選択し、**フォルダーの選択** ボタンをクリックします。

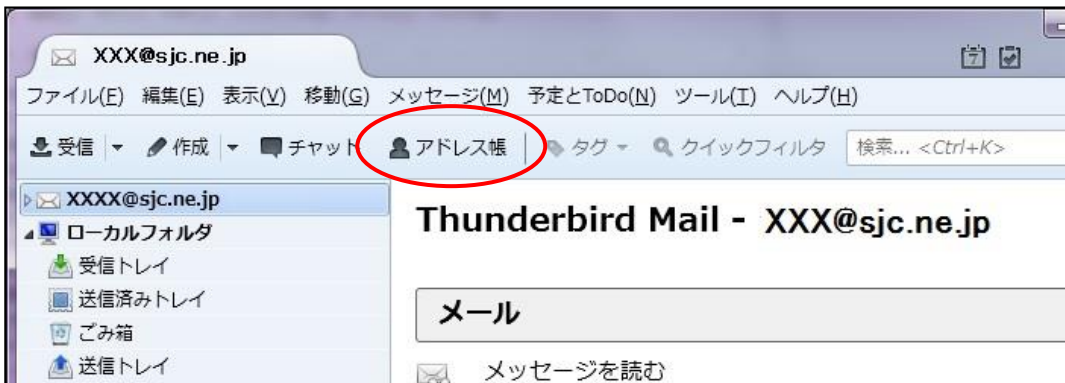


メールの量により、バックアップにかかる時間(数分から数十分)は変わります。

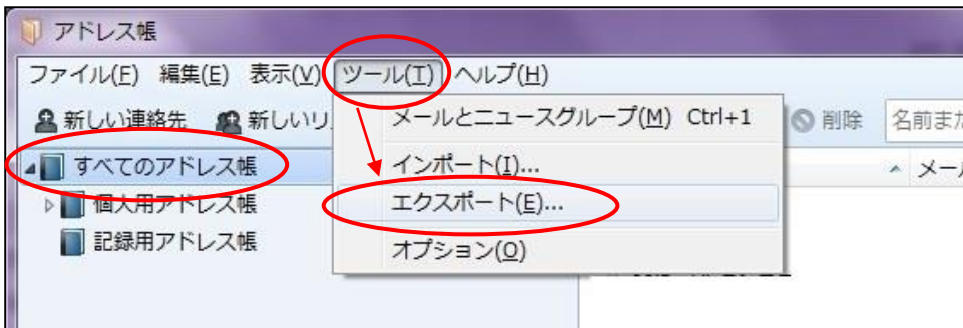
- ⑥ バックアップが完了します。
 ※ 別の「メールアドレス名」や「ローカルディスク」についても、上記④～⑤の手順で該当のバックアップフォルダへ保存します。
- ⑦ 上記作業でデータを保存したバックアップ用フォルダを、USBメモリなどに保存してください。

【アドレス帳のバックアップ】

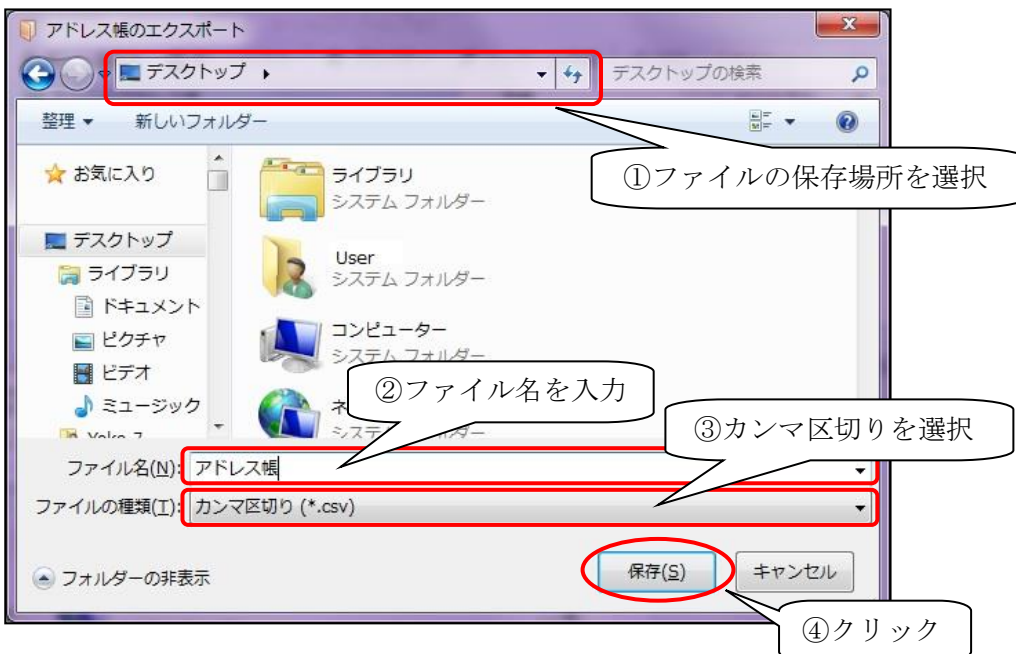
- ① 「Thunderbird」を起動し、「アドレス帳」をクリックします。



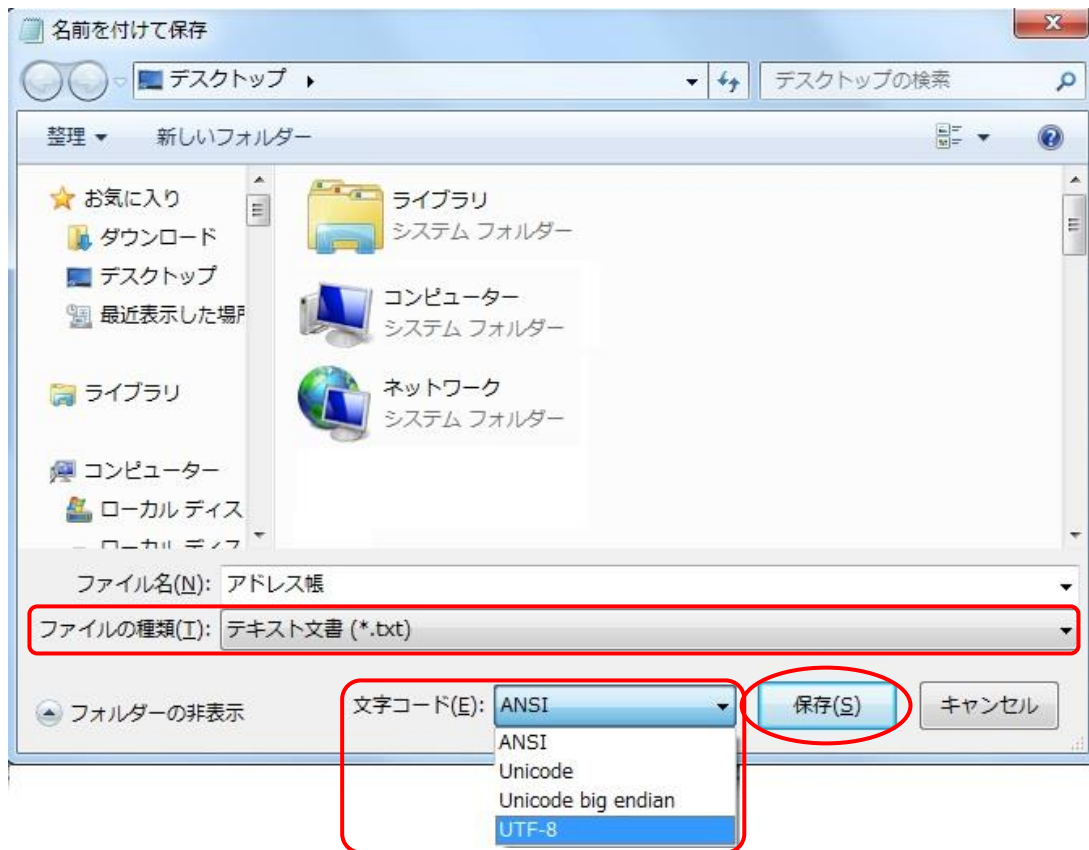
- ② 以下の画面が表示されるので、「すべてのアドレス帳」 - 「ツール」 - 「エクスポート」をクリックします。



- ③ 保存場所は、デスクトップなど分かりやすいところを選択し、ファイル名には「アドレス帳」など分かりやすい名前を入力します。「カンマ区切り」を選択して **保存** ボタンをクリックします。



- ④ デスクトップへ保存したファイル（例では「アドレス帳.CSV」）をメモ帳で開きます。
- ⑤ 「ファイル」→「名前をつけて保存」をクリックします。
- ⑥ 「文字コード」を「UTF-8」へ変更して、**保存** ボタンをクリックします。



- ⑦ 上記作業で保存したアドレス帳のファイルを、USBメモリなどに保存してください。

2) データのインポート … 移行先の PC で行います

本手順の実施前に、以下の手順でメールアカウントを作成してください。

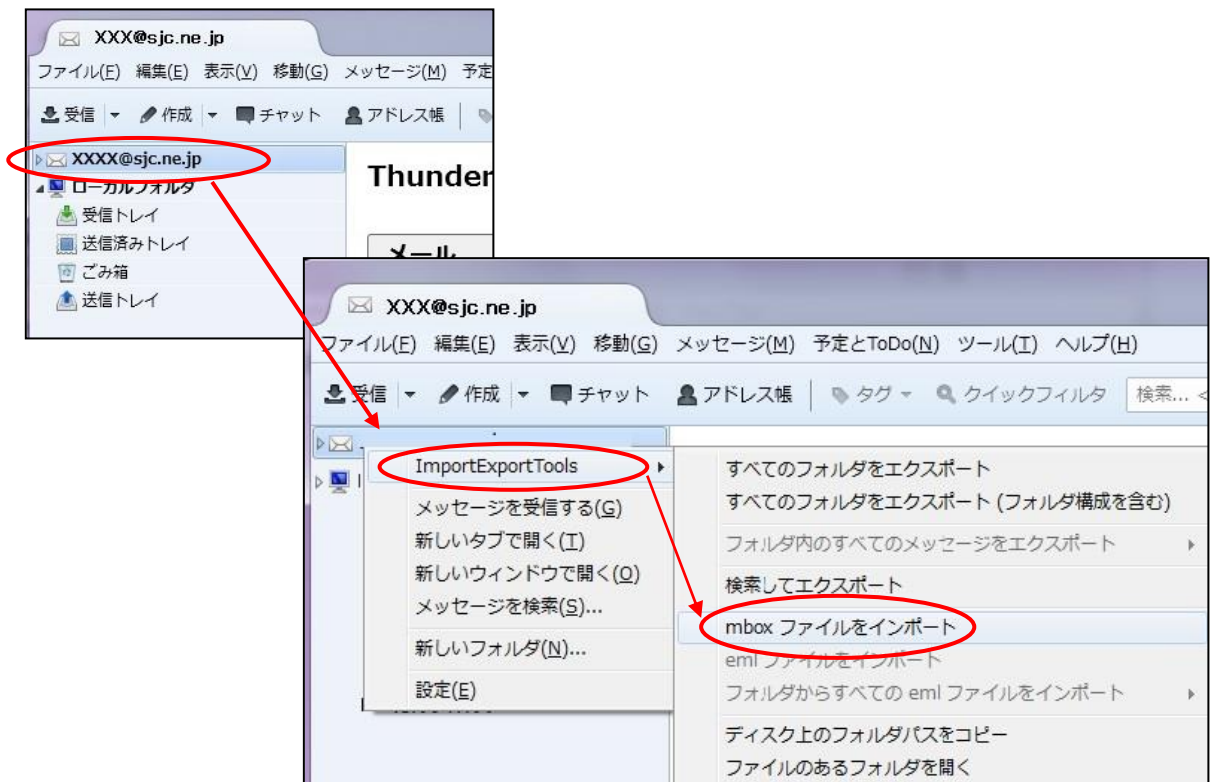
1-2-1_SL ネット設定手順書(メールの設定 Thunderbird 編)

なお、複数端末でご利用中のアカウントを設定する場合には、

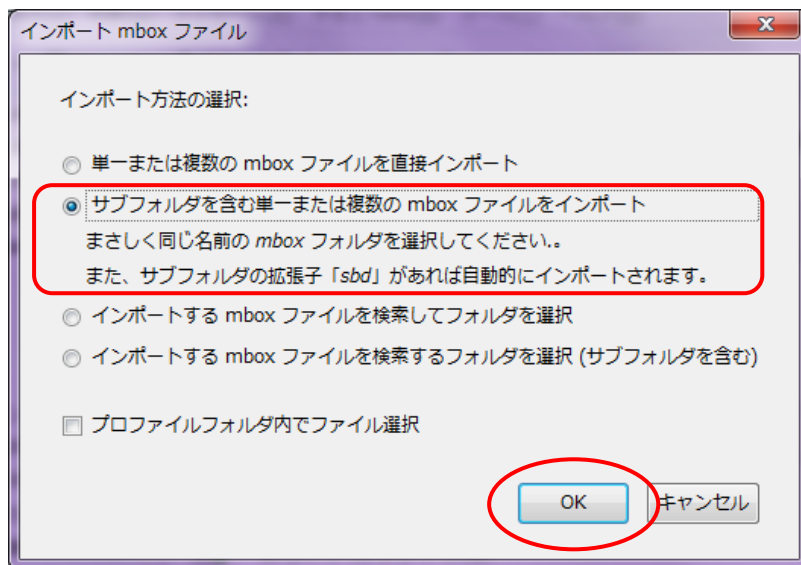
1-2-4_SL ネット設定手順書(複数端末で代表アドレスを利用する場合 Thunderbird 編)」をご覧ください。

【メッセージのインポート】

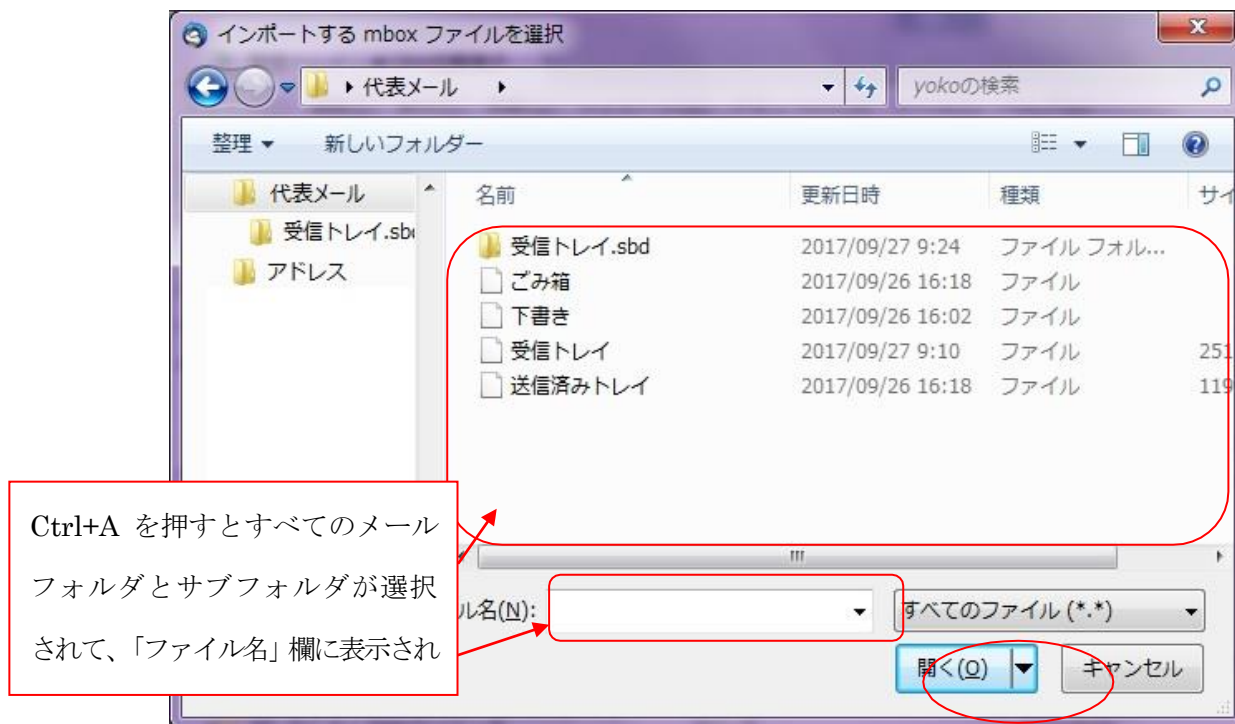
- ① バックアップしておいたメッセージのフォルダを、移行先の PC へおきます。
デスクトップなど分かりやすい場所に置いてください。
- ② 「Thunderbird」を起動します。
バックアップしたデータを戻す「メールアカウント名」または「ローカルフォルダ」を選択して、右クリックし、「新しいフォルダ」をクリックします。



- ③ 以下の画面が表示されるので、「サブフォルダを含む単一または複数の mbox ファイルをインポート・・・」を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

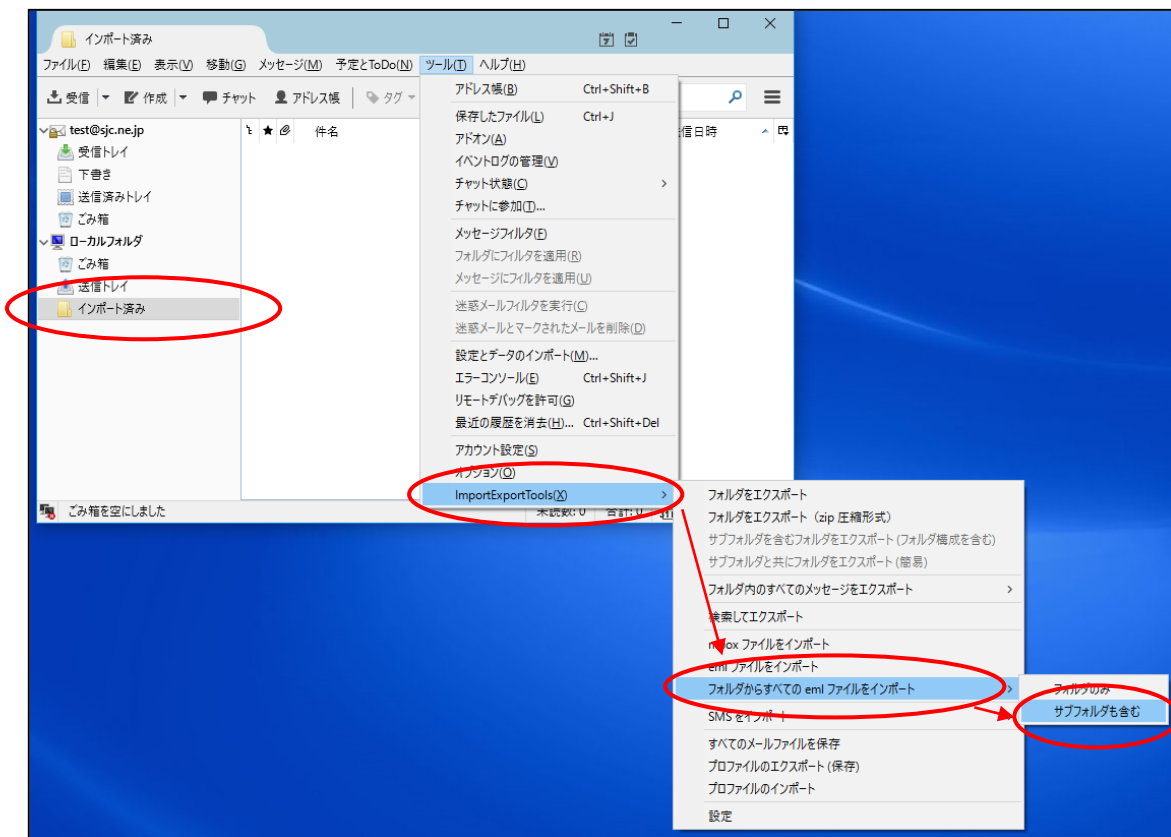


- ④ 以下の画面が表示されるので、デスクトップに置いたバックアップ用のフォルダを選択し、開きます。

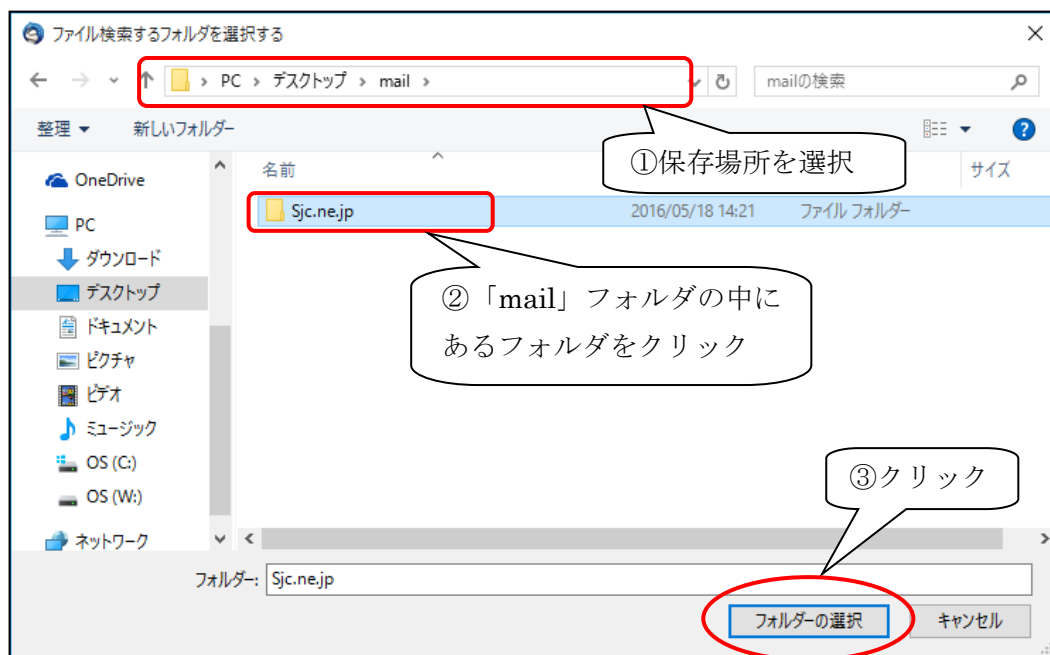


- ⑤ 新しく作成したフォルダ（例では「インポート済み」）を選択します。

「ツール」－「ImportExportTools」－「フォルダからすべての eml ファイルをインポート」－「サブフォルダも含む」をクリックします。

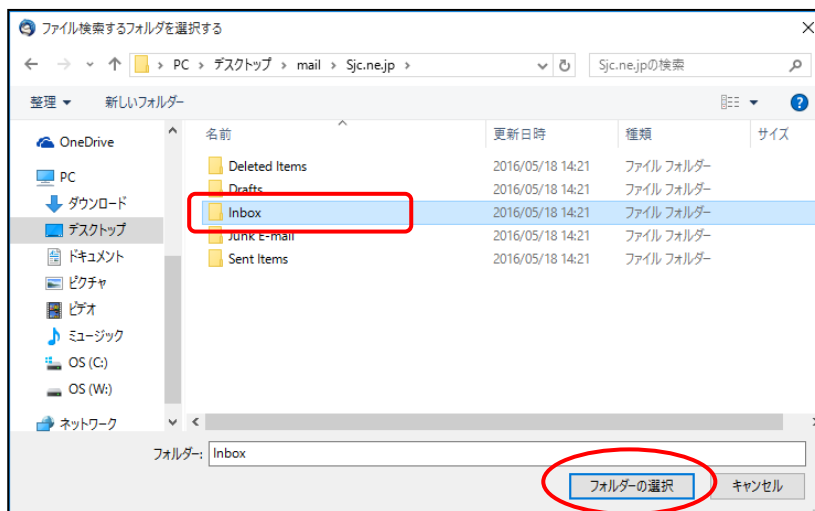


- ⑥ 以下の画面が表示されます。バックアップしたメッセージのフォルダをクリックして開き、その下にあるフォルダを指定し、**フォルダの選択** ボタンをクリックします。

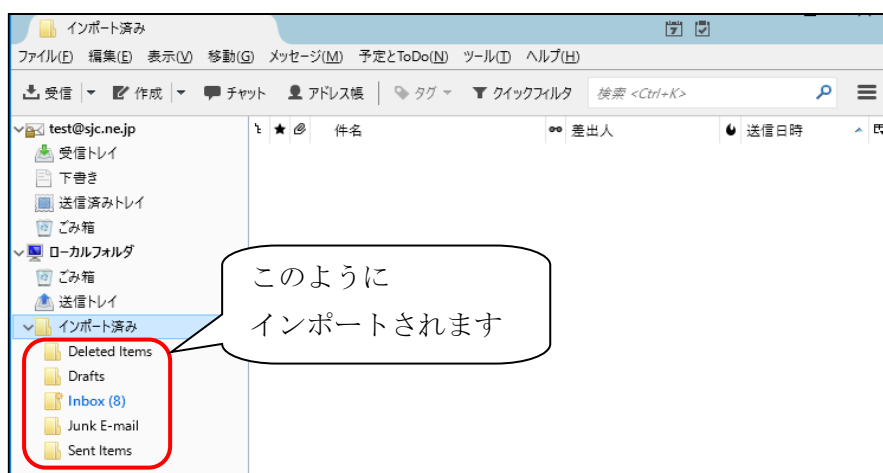


【受信トレイのみインポートする場合】

上記⑥よりさらに下層にある「Inbox」フォルダを指定します。

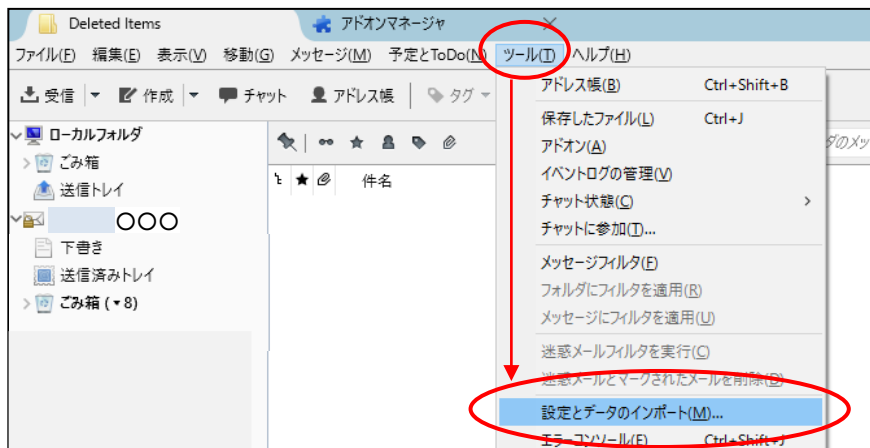


- ⑦ メッセージは、「インポート済み」フォルダーで確認できます。

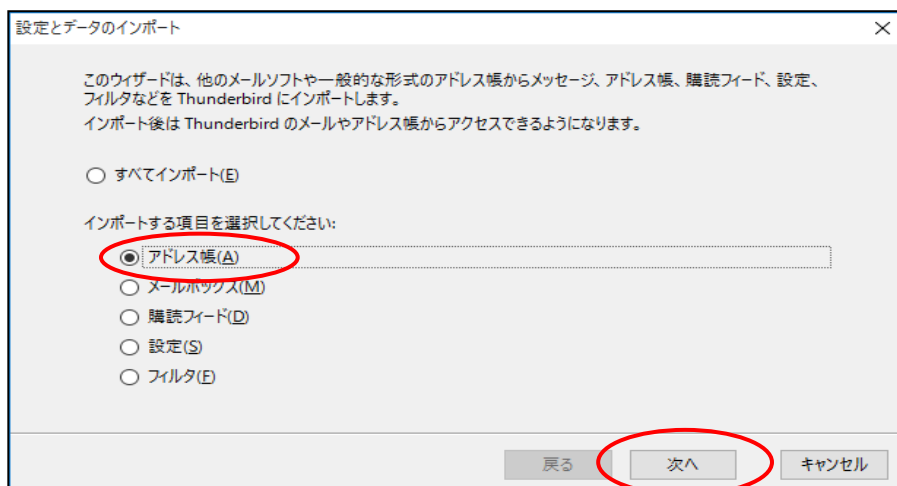


【アドレス帳のインポート】

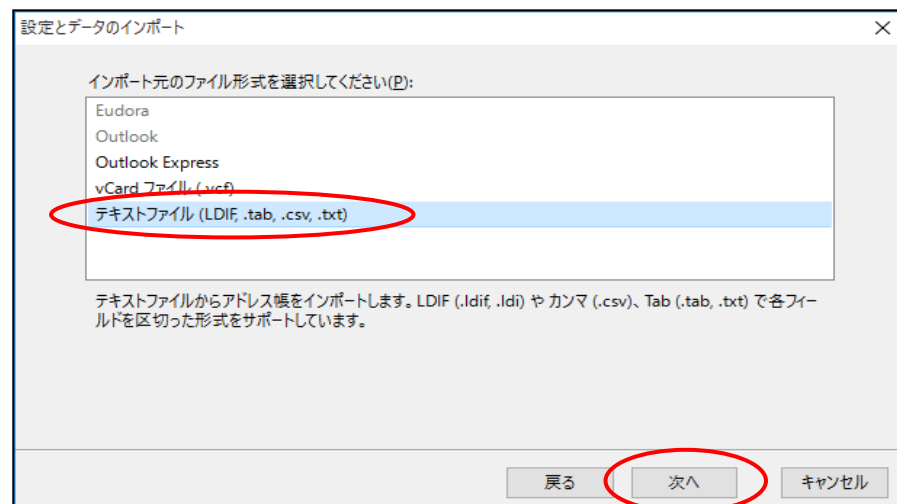
- ① バックアップしておいたアドレス帳のファイルを、移行先のPCへおきます。デスクトップなど分かりやすい場所に置いてください。
- ② 「Thunderbird」を起動し、「ツール」－「設定とデータのインポート」をクリックします。



- ③ 以下の画面が表示されるので、「アドレス帳」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



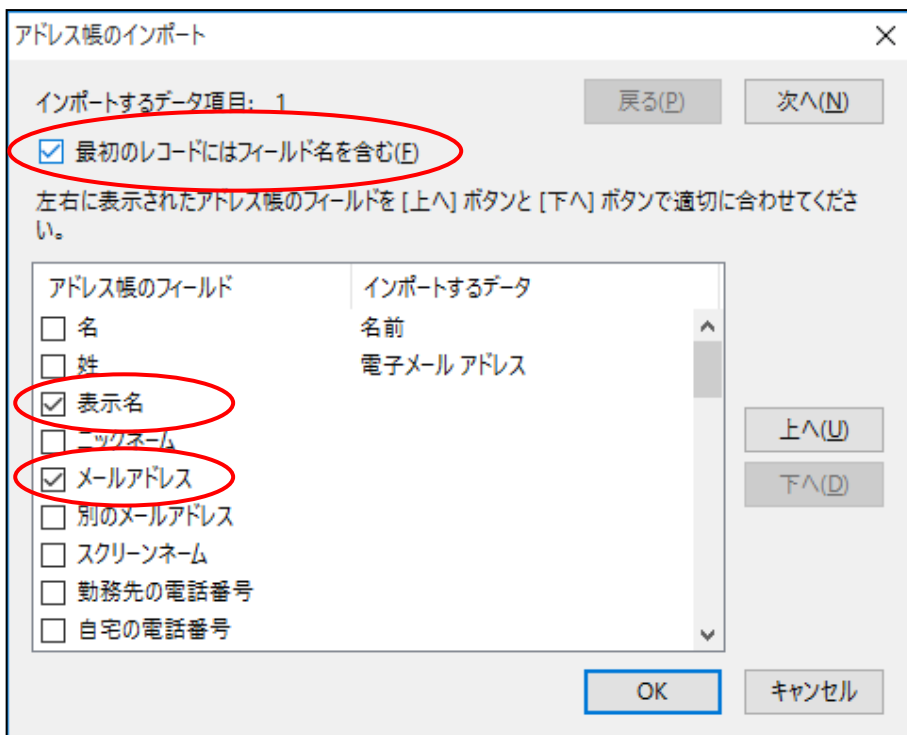
- ④ 以下の画面が表示されるので、「テキストファイル」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



- ⑤ 以下の画面が表示されるので、「すべてのファイル (*.*)」を選択。アドレス帳の CSV ファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

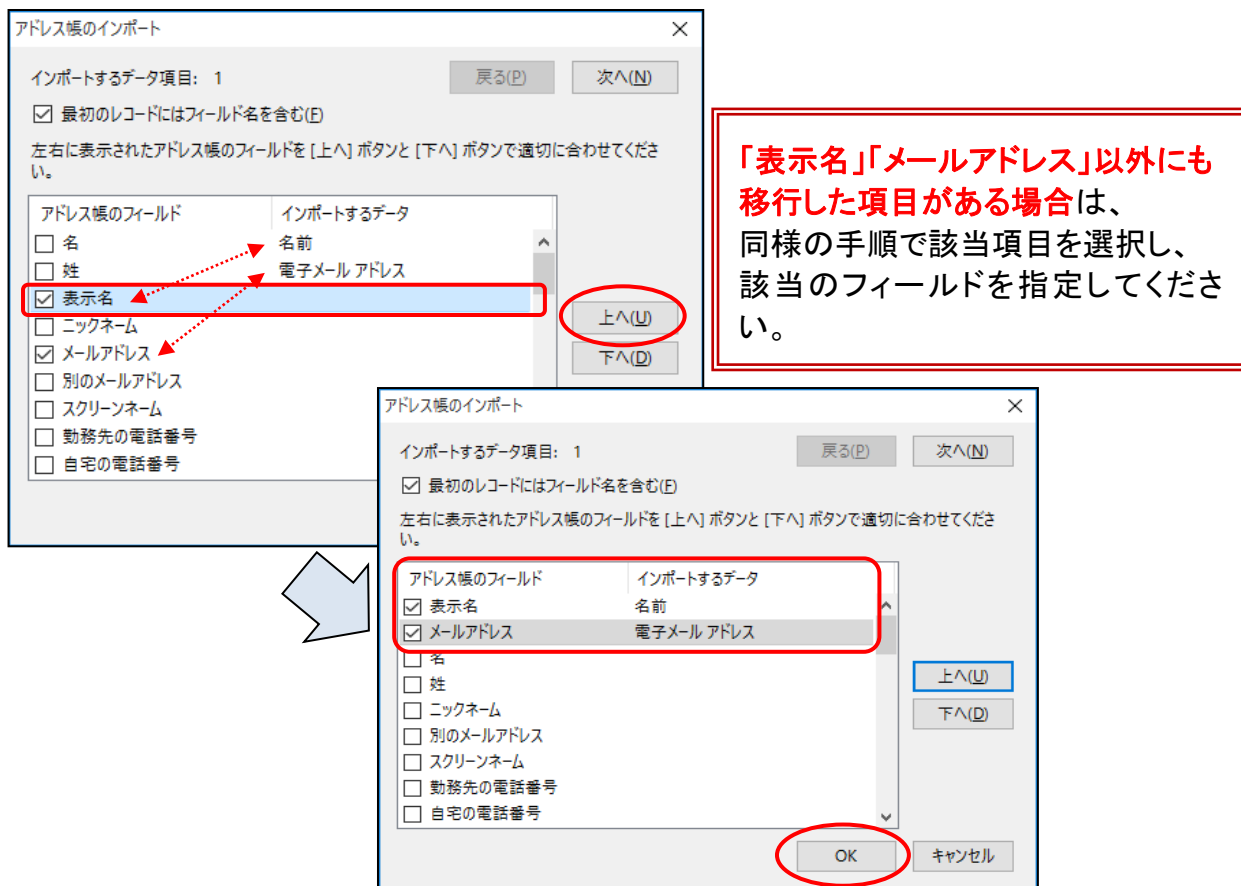


- ⑥ 以下の画面が表示されるので、以下のように入力します。

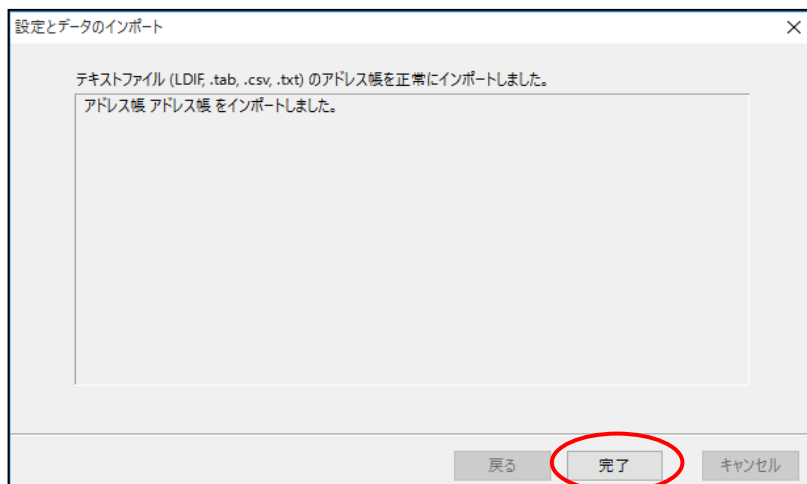


最初のレコードにはフィールド名を含む		チェックを入れる
アドレス帳のフィールド	表示名	チェックを入れる
	メールアドレス	チェックを入れる
	上記以外	チェックを外す ※ ただし、「表示名」「メールアドレス」以外にも移行したい項目がある場合には、該当項目にチェックを入れる

- ⑦ 次に、「表示名」を選択し、**上へ** ボタンを数回クリックして、「インポートするデータ：名前」の位置まで移動する。
同様に、「メールアドレス」を選択し、**上へ** ボタンを数回クリックして、「インポートするデータ：電子メールアドレス」まで移動する。



- ⑧ **OK** ボタンをクリックします。
- ⑨ 以下の画面が表示されるので、**完了** ボタンをクリックします。



移行作業完了後は、
USBメモリなどに保存したデータの削除 をお願いいたします。